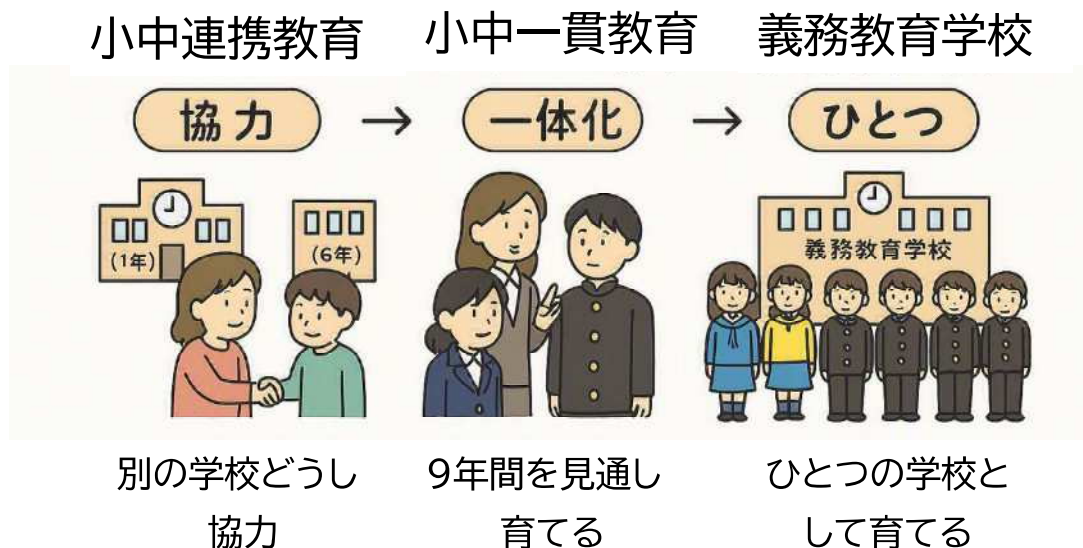


小中連携教育・小中一貫教育・義務教育学校 ～ちがいとつながり～

<イメージ>



① 小中連携教育（協力）

- 概要 小学校と中学校が別々の学校のまま協力して教育を行う形
- 具体例 授業の見学や交流、行事の合同実施、児童生徒の情報共有
- 目的 中学校への進学をスムーズにすること

② 小中一貫教育（一体化）

- 概要 小学校と中学校が連携を強め、9年間を見通した教育を行う形
- 特徴 学習内容や指導方法を統一、9年間で子どもを育てる視点
- 目的 学びのつながりを豊かにし、成長を連続的に支えること

③ 義務教育学校（ひとつ）

- 概要 小学校と中学校が一体となり、一つの学校として運営される制度
- 特徴 1年生から9年生まで同じ学校、校長も教職員も一体
- 目的 教育の連続性を最大限に高めること

小中一貫教育を行う学校の施設の形態について

型の名称	施設配置	組織形態	校長	県内の学校
施設分離型	離れた場所	別組織（小中）	2 人	
施設隣接型	近隣	別組織（小中）	2 人	大洲市立 平野小中学校
施設一体型	同一敷地 同一校舎	一体的運営 (学校種は別)	2 人	四国中央市立 新宮小中学校
義務教育学校	同一校舎	小中一体	1 人	

県内の小中一貫教育について

学校名	種別	校長	児童生徒数	教職員数 ※校長を除く	形態等
四国中央市立 新宮小中学校	小学校	○	51 名	8 名	施設一体型 校長は兼務
	中学校	(兼務)	29 名	10 名	
大洲市立 平野小中学校	小学校	○	66 名	11 名	施設隣接型 地域コーディネーター配置
	中学校	○	39 名	8 名	

(R8. 5. 1 現在)

小中連携を強化した教育を行っている小中学校について

学校名	種別	校長	児童生徒数	教職員数 ※校長を除く	備考
今治市立 岡村小学校 関前中学校	小学校	○	4 名	1 名	1 階が小学校 2 階が中学校
	中学校	(兼務)	4 名	5 名	
松山市立 日浦小中学校	小学校	○	36 名	7 名	通学区域の 弾力的運用
	中学校	(兼務)	19 名	10 名	

(R8. 5. 1 現在)